

山口県技士会講習会で新技術に関する講習を実施

山口県土木施工管理技士会が令和2年8月27日に開催した、会員の専門的知識や技術力の習得のための講習会で、「新技術・新工法」に関する講習を実施しました。建設関連企業の社員等、約150名の参加がありました。

講習では、令和2年1月に更新されたNETIS（新技術情報提供システム）のホームページについての検索等の使い方や、中国地方整備局で実際に使用されている新技術の紹介並びに、i-Constructionの取組み状況などを説明しました。

令和2年度技術講習会

山口県土木施工管理技士会本部

1. CPDS指定技術講習会(基本講習)

(4) 基本講習Cコース (定員150名)

開催日：令和2年 8月27日(木) 場所：山口県セミナーパーク講堂

時間割	教科目	講師予定者
9:30~11:30	総論・施工計画	機宇部建設コンサルタント 技師長
11:30~12:30	休憩	
12:30~14:10	新技術・新工法	国土交通省中国技術事務所 技術情報管理官
14:20~16:00	環境管理	山口県土木建築部技術管理課 主査

主な説明内容

新技術・新工法について

- ・公共工事における新技術活用促進の取組み
- ・新技術活用システムの概要
- ・NETIS（新技術情報提供システム）サイトの改良
- ・NETIS（新技術情報提供システム）の検索方法
- ・新技術の活用状況（中国地整）
- ・「i-Construction」の取組状況について

説明資料（抜粋）

The presentation slides include: 1. Overview of the New Technology Utilization System (NETIS), highlighting its role in public works. 2. Detailed search methods for new technologies, including criteria like 'ICT utilization' and 'cost reduction'. 3. Trends in ICT construction, such as the use of BIM and cloud-based collaboration tools.



講演状況

参加者の感想(アンケート用紙より)

- 自分の担当工事(県発注)も、安全や環境に優れたNETIS製品を使用し、コスト縮減できた。安全・環境関連のNETIS製品の多さに驚いている。
- 新技術について、NETIS(新技術情報提供システム)について、調べてみようと思った。
- i-Constructionの取組、活用について、もう少し詳しく話を聞いてみたかった。